

「2020年度以降の国立大学の入学者選抜制度－国立大学協会の基本方針－」
等の英語認定試験に係る記述部分の運用停止について

令和元年11月8日
国立大学協会

11月1日に、文部科学省から2020年度からの英語民間試験活用のための「大学入試英語成績提供システム」導入の見送りについて、受験生の経済的な公平性の確保等、その環境が整わないとして2024年度からの導入に向けて延期が発表された。また、今後、文部科学省内に2024年度に実施される大学入試に向けての検討会議を設置することも併せて発表された。

このことに伴い、「2020年度以降の国立大学の入学者選抜制度－国立大学協会の基本方針－」（平成29年11月10日）及び「大学入学共通テストの枠組みにおける英語認定試験及び記述式問題の活用に関するガイドライン」（平成30年3月30日）並びに「大学入学共通テストの枠組みにおける英語認定試験及び記述式問題（国語）の活用にあたっての参考例等について」（平成30年6月12日）における英語認定試験に関する記述については、当分の間その運用を停止する。

ただし、各大学のアドミッションポリシーに基づき必要であると判断した場合には、各大学が一般選抜等において独自に英語民間試験を活用することを妨げるものではない。